

# 事業計画

令和3年度

社会福祉法人 緑風会

特別養護老人ホーム 緑風館  
緑風デイサービスセンター  
小規模多機能型居宅介護事業所 みどりの家  
居宅介護支援事業所 緑風館  
緑風在宅介護支援センター

# 《 目 次 》

I	基本理念	1	P
II	基本方針	1	
III	事業内容	2～	3
IV	各課の方針	3～	4
V	特別養護老人ホーム 緑風館	5～	13
VI	緑風デイサービスセンター	14～	16
VII	小規模多機能型居宅介護事業 みどりの家	17～	18
VIII	居宅介護支援事務所 緑風館	19～	20
IX	緑風在宅介護支援センター	20	
X	会議・委員会年間計画書	21	
XI	緑風会職員服務規程	22	

# I 基本理念

「私たちの願いはあなたの笑顔です」

緑風会は、法人の有する機能を最大限に活用したサービスを提供することで、利用者及びその家族、職員並びに地域住民等関係者全員の笑顔を追及してまいります。

# II 基本方針

緑風会は、地域の福祉の担い手として、専門職による多職種連携、地域住民等との協働により、共に考え、創り、地域福祉の向上を推進していきます。また、感染症や災害への対応強化を目指していきます。令和3年度においても次の5項目を基本方針として策定し、その遂行のため職務に邁進します。

## 1 【地域との共生社会】

地域から愛され地域とともに発展する福祉拠点として、開かれた施設づくりに努め、共に支え合う地域共生社会の実現に向けて取り組みます。また、住み慣れた場所で暮らし続けるための支援として、緑風会が地域社会の一つの資源として役割を担います。

## 2 【利用者主体のサービス提供】

利用される方々が望む生活に応じられるよう、人権擁護、プライバシーを尊重しながら、自己決定を大切にします。また、その人らしい自立した生活が送れるよう質の高いサービスの提供を推進します。

## 3 【安心・安全、快適性の追求】

専門性を活かした各種委員会活動の充実を図ることで、介護サービスの質の向上を追求し、利用者の「心地よい居場所」を提供します。また、感染症予防対策や災害への対応として、備えを強化し安心・安全な施設を目指します。

## 4 【人材の育成と確保】

職員の資質向上を図り質の高いサービスを提供するため、職員研修計画に則り、各種研修会等への参加促進や各種資格取得の支援を行い人材の育成を積極的に推進します。また、ICT（情報通信技術）の積極的な活用により、全職員が安心して働き続ける環境を整え、離職者ゼロを目指します。

## 5 【経営の安定】

令和3年度には、介護報酬改定が実施されます。安定した収益を確保するためにも、全事業が一体となり利用率を高めると同時に加算取得に向けても積極的に取り組みます。将来の施設整備に対応できるよう財産基盤の安定化を図ります。

# 職 員 心 得

## 笑 顔 ・ 礼 儀 ・ 真 心

- ☆ 私たちは、利用者ならびに来館者の方々に真心をもって礼儀正しく接します。
- ☆ 私たちは、常に笑顔を決やさず処遇にあたります。
- ☆ 私たちは、福祉施設職員のプロとして自己研鑽に努めます。
- ☆ 私たちは、規律を守るとともに和を大切に素晴らしい施設を目指します。

## Ⅲ 事 業 内 容

### 1 特別養護老人ホーム 緑風館

- (1) 指定介護老人福祉施設として、要介護認定により原則要介護3以上と認定された方に総合的かつ効率的な介護サービスを提供します。
- (2) 施設介護サービス計画に基づき、可能な限り在宅における生活への復帰を念頭に置いて、その方の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう援助します。
- (3) 指定短期入所生活介護事業として、要介護認定により要支援及び要介護者と認定された高齢者等の短期入所サービス利用によって、日常生活上の援助及び機能訓練等のサービスを提供するとともに、その介護者等の身体的、精神的な負担軽減を図り、可能な限り在宅において自立した生活を継続して営めるよう支援します。

### 2 緑風デイサービスセンター

- (1) 要介護認定により要支援及び要介護者と認定された高齢者等に、通所介護事業として入浴および食事の提供、生活等に関する相談・助言、健康状態の確認その他必要な日常生活上の援助、機能訓練等の介護サービスを提供します。

### 3 小規模多機能型居宅介護事業所 みどりの家

- (1) 要介護認定により、要支援及び要介護と認定された高齢者等を対象に、住み慣れた自宅、地域での生活を継続できるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の家庭的な環境と心身状況、希望を踏まえた上で、通い、訪問、宿泊を柔軟に組み合わせたサービスを提供し、支援します。

#### 4 居宅介護支援事業所 緑風館

- (1) 要介護認定に係る訪問調査を実施します。
- (2) 介護を必要とする方や家族からの相談に応じ、適切な助言を行います。
- (3) 介護保険等申請の手続きや更新の代行をします。
- (4) 利用者の希望に沿った居宅サービス計画を作成します。
- (5) 関係機関やサービス事業者との連絡調整をします。
- (6) 利用者の心身状況を常に把握し、必要に応じてサービス計画の見直しを行います。

#### 5 緑風在宅介護支援センター

- (1) 地域における、在宅の要援護高齢者等及びその介護者等に対し、介護方法について指導や助言をはじめ、福祉サービスや制度に関する総合的な相談に応じ、利用者が個々のニーズに適応した各種のサービスが受けられるよう、各種関係機関との連絡調整を行います。

## IV 各課の方針

### 1 総務課方針

- (1) 施設整備資金の確保
- (2) 法人及び経営状況の情報公表
- (3) 地域における公益的な取り組み
- (4) 施設設備の更新と施設修繕の実施
- (5) 人材確保と人材育成
- (6) 災害時の業務継続計画に向けた取り組み
- (7) 労働環境の改善
- (8) 栄養ケア・マネジメントの充実
- (9) 安心、安全な食事の提供

### 2 施設介護課方針

- (1) 地域社会とのつながりへの工夫
  - ① 地域社会との関わりと支援
  - ② 地域資源としての役割の遂行
- (2) 「私らしさ」の追求
  - ① 人権擁護に対する定期研修
  - ② 課題抽出力、課題解決力の強化

- ③ 生きがい支援の充実
- (3) 安心、安全、快適性向上への推進
  - ① 物的、人的環境へのアプローチ
  - ② 各セクション、委員会間の連携強化（データ管理、ツール活用の推進）
  - ③ 感染症予防対策、防災対策の徹底
- (4) 研修、委員会活動の継続と充実
  - ① 計画的な研修体系の確立
  - ② 委員会活動の継続による介護力の向上
- (5) 利用率や収支を意識した経営基盤の強化
  - ① 目標利用率の達成
  - ② 積極的な加算取得

### 3 居宅支援課方針

- (1) 住み慣れた地域での生活支援
  - ① 利用者、家族のニーズ把握
  - ② 自立した生活の維持への支援
  - ③ 適切なサービスの提供と調整
- (2) 安心、安全な環境整備
  - ① 感染症予防対策の徹底
  - ② 災害時に備えた対応の強化
- (3) 人材育成と資質向上への取り組み
  - ① 研修等への積極的な参加の促進
- (4) 地域貢献
  - ① 地域住民の拠り所となる事業所づくり
  - ② 地域ニーズの把握

## V 特別養護老人ホーム 緑風館

### 1 総務係目標

- (1) 収支差額を確保し、将来の施設整備資金を確保
  - ① 令和3年度報酬改定の理解と新たな加算取得による収入確保
  - ② 財務状況の把握と適切な支出
- (2) 施設整備及び修繕を計画的に実施
  - ① 老朽化した設備を計画的に更新
- (3) 法人及び経営情報を公表
  - ① 法人活動及び財務状況を地域住民等に広く公開し透明性の確保
  - ② ホームページ等により施設サービスの最新情報や行事を発信
- (4) 人材の確保と育成
  - ① 安定的な介護サービスを提供する為に、専門、高等学校並びにハローワークへの広報等、様々な活動を行うことで人材確保に努める。
  - ② 人材の育成の為、研修及び専門資格取得、更新支援を実施
- (5) 施設防災計画の更新
  - ① 施設防災マニュアルの更新と防災訓練の実施
- (6) 労働環境の改善
  - ① インターネットを活用した事務作業の軽減とペーパーレス化
  - ② メンタルヘルスの推進、ハラスメント禁止の周知

### 2 栄養係目標

- (1) 栄養ケア・マネジメント
  - ① 体重や食事摂取量の変化に対し多職種で情報を共有し、予防・改善に努める
  - ② 疾病に応じた食事提供
  - ③ 自然排便への取り組み継続
  - ④ 口腔機能及び嚥下機能にあわせた食事提供
- (2) 安全安心な食事の提供
  - ① 厨房内入室時の手洗いと健康チェックの徹底
  - ② 食品の賞味期限の確認と期限内の使用確認と実施
  - ③ 厨房機器の修繕及び更新計画の検討
  - ④ 各フロア配膳室の巡回と点検、整理・整頓・清掃・清潔の推進
- (3) 食の楽しみ
  - ① 年間を通して季節を感じる食事の提供
  - ② 喫茶コーナーでの希望メニューの提供

### 3 介護計画係目標

- (1) 多職種連携による情報収集、分析

- ① 定期的なサービス担当者会議、ケアカンファレンスの開催
- ② カンファレンスの柔軟な日程調整
- (2) 継続的かつ根拠のある課題分析
  - ① 気づきシート、包括的自立支援プログラム、センター方式の活用
  - ② 各委員会との連携
- (3) ケアプラン実施に対する定期的な効果検証
  - ① ケアプラン変更に対する約 2 週間後の検証
  - ② ケアプラン実施約 1 ヶ月後の検証

#### 4 生活相談員目標

- (1) 利用率目標値の達成
  - ① 長期入所、短期入所合わせて利用率 97% の達成
- (2) 定期的な事業所訪問と情報交換
  - ① 月間、7 件の事業所訪問
  - ② 月間、10 ケースの情報交換
- (3) 加算の取得
  - ① 新たな加算情報等についての情報集約
  - ② 新たな加算取得に向けての検討
- (4) 住民及び他事業所への情報提供
  - ① 空床状況表の毎月更新
  - ② 事業所訪問時の配布（空床状況表、広報誌等）
  - ③ 緑風館ホームページ、SNS 等での定期的なアップデート
  - ④ ICT 活用に向けての環境整備
- (5) 社会資源との結びつきに対する工夫
  - ① 行政、各種関係機関等との連携
  - ② 実習生、ボランティアの受入に対する工夫
  - ③ 地域とのかかわり方の工夫（地域支援、地域交流）

#### 5 1 階介護係目標

- (1) 快適性、安心、安全への追求
  - ① 感染予防対策強化としての環境改善
  - ② 定期的なリスクマネジメントの実施
  - ③ 不適切ケア防止についての課題分析、解決への強化
- (2) 生きがい支援の充実
  - ① 健康維持に繋がる体操や音楽活動への支援
  - ② 季節感を感じられるフロア行事の実施
  - ③ 四季を取り入れた作品作り
- (3) 情報の共有化



- ① 各書式と連絡帳を活用した報告・連絡・相談の徹底

## 6 2階介護係目標

- (1) 安全で安心できる環境づくり
  - ① 感染予防対策の徹底と強化
  - ② リスクマネジメントの情報共有と検証
  - ③ 定期的なフロア環境の見直し
  - ④ 介助用リフトの活用推進と業務見直し
- (2) その人らしさの追求と自立支援
  - ① その人らしさを追求した居室環境づくり
  - ② 自己選択、自己決定への支援
  - ③ 季節を感じられるレクリエーションの立案と実施
- (3) 個別ケアの充実
  - ① 課題抽出用書式（センター方式等）の積極的な活用
  - ② 情報共有の徹底（ICTの充実化）
- (4) 尊厳への配慮
  - ① 定期的な勉強会の実施
  - ② プライバシーに配慮された環境づくり
  - ③ 不適切ケアの排除（認知症ケア委員会との連携）

## 7 3階介護係目標

- (1) 安心できる快適な環境づくり
  - ① フロア・居室環境づくり
  - ② 感染予防対策の強化
- (2) 寄り添うケアの充実
  - ① 利用者主体のケアを確立
  - ② 業務改善による時間の有効活用
  - ③ 生きがい支援の工夫、充実
- (3) 安全性に配慮されたケアの工夫
  - ① 委員会等との連携による安全なケアの確立
  - ② リスクマネジメントの情報共有と検証

## 8 看護係目標

- (1) 嘱託医との連携による健康管理
  - ① 利用者個々の既往歴、体調を把握
  - ② 定期血液検査、健康診断、各種予防接種等へのサポート
- (2) 感染症等の予防と対策

- ① マスクやガウン、手指消毒液等の備蓄管理と使用喚起
- ② 感染予防の手順教育と周知徹底、啓発活動
- ③ 感染症発生時への対策と研修の実施
- (3) 床ずれゼロの推進
  - ① 各種発見、ひやりハット報告等の活用
  - ② 介護係、栄養係、食と健康を考える会、ポジ・トラ委員会との連携
- (4) 協力歯科医との連携による口腔ケアの充実
  - ① 定期的な診察や健診へのサポート
  - ② 食と健康を考える会との連携
- (5) 看取りケアの充実
  - ① 嘱託医をはじめとした各専門職との連携
  - ② 利用者及び家族への心のサポート
  - ③ エンゼルケアの充実
- (6) 機能訓練計画の策定と実施
  - ① 個別機能訓練計画書の定期的な評価と見直し
  - ② 各専門職（介護係、介護計画係等）との連携

## 9 リスクマネジメント委員会目標

- (1) 危険予測、事故事例の情報集約と統計分析
  - ① 事故、各種発見、ひやりハット、気づき、苦情・要望に対する情報集約力強化
  - ② 事業ごとの分析・検証と法人内での情報共有
  - ③ KYT（危険予知トレーニング）シート使用による気づき力の強化
- (2) 安全性の向上
  - ① 福祉機器の定期安全確認と更新、新規導入

## 10 身体拘束ゼロ委員会目標

- (1) 身体拘束ゼロの推進
  - ① リスクマネジメント委員会及び各セクションとの情報共有と検証
  - ② 不適切ケア防止に対する日常のケア振り返りと意識づけの強化
  - ③ 委員会の定期開催（年4回）
  - ④ 施設内研修の定期開催（年2回）

## 11 感染予防対策委員会目標

- (1) 感染症予防対策の強化（インフルエンザ、新型コロナウイルス、ノロウイルス等への対策）
  - ① 看護係を中心とした施設内研修の実施（6月、11月）
  - ② 職員や来館者、利用者への手洗いと手指消毒の励行強化
  - ③ 感染症流行期での職員、来館者への検温、マスク着用等健康管理の強化の徹底

- ④ 淡路島圏域における感染症拡大対策強化(館内への訪問を控えて頂く等協力を仰ぐ)
  - ⑤ 必要物品の備蓄と活用 (マスク・ガウン等防護対策用品、手指消毒液、加湿器等)
  - ⑥ 職員、利用者の健康管理と把握 (早期の体調不良者の発見)
  - ⑦ 室内の温度、湿度、換気の周知徹底
- (2) 感染症発生時の対策強化
- ① 利用者の体調不良時の統制された対応 (ゾーニング、居室、フロア移動等の配慮)
  - ② 感染予防マニュアルに沿ったケア実施の徹底
  - ③ 関係機関への連絡・報告

## 1 2 災害対策委員会目標

- (1) 施設における業務継続計画 (BCP) への取り組み
- ① 身体、生命の安全確保と責務
  - ② 地域との連携強化
  - ③ 研修や訓練の実施
- (2) 防災マニュアル等の見直しと実施

## 1 3 栄養管理委員会目標

- (1) 健康保持増進への対策
- ① 委員会活動の定期開催 (年6回)
  - ② 食事に関するご意見帳 (利用者・職員の声) の活用
- (2) 食を楽しむ計画作成
- ① 季節を感じられる食に関する行事計画と喫茶コーナーの定期開催
- (3) 施設における食事基準表の見直し
- ① 食事基準表の改定 (貧血食の追加)

## 1 4 看取りケア委員会目標

- (1) 看取りケアの充実
- ① 委員会の定期開催による連携体制強化
  - ② 振り返り、評価、反省による更なる基盤強化 (偲ぶ会の継続)
  - ③ 施設内研修の実施
- (2) 快適に過ごせるための環境整備
- ① 個室及び静養室の定期的な環境整備

## 1 5 食と健康を考える会目標

- (1) 安全且つ快適な食事環境への整備
- ① 個々にあったテーブルや椅子の使用
  - ② 適切な食器や自助具の活用
  - ③ 安全に食べて頂くための環境作り

- (2) 協力歯科医との連携による口腔ケアの実施
  - ① 定期的な歯科健診へのサポート
  - ② 口腔ケアの工夫と充実
- (3) 食事ケア・口腔ケアにおける質の向上
  - ① 積極的な外部研修、WEB研修等への参加
- (4) その人らしさの追求と尊厳への配慮
  - ① 食事用エプロン等の使用に対する継続的な見直し
  - ② 食事、口腔ケアにおける自立支援の推進

## 1.6 排泄委員会目標

- (1) 快適な排泄環境の実現
  - ① 利用者に応じた排泄用具の検討、変更(定期尿量測定の実施)
  - ② 排泄環境の工夫、必要物品の購入や設置
- (2) スムーズな排便への取り組み
  - ① 健康補助食品やサプリメント、乳製品の情報収集と検討、試行
- (3) 自立支援を踏まえた排泄ケアの実施
  - ① 安全且つ統一された代替ケアの確立(トイレ使用者への移行を支援)
  - ② 排泄ケアの定期的な見直し(整合性の定期確認)
- (4) 排泄ケアの知識向上
  - ① 新人職員への研修(知識や技術の向上)
  - ② 関連性のある他の委員会との合同研修の実施
  - ③ 積極的な外部研修、WEB研修等への参加
  - ④ 福祉用具活用による排泄ケアの検討、導入
- (5) コストの削減
  - ① 排泄用具使用の適正化
  - ② 業者との連携強化により月度使用状況の把握と検証
  - ③ ICT導入によるデータ管理とペーパーレス化
- (6) 感染予防の徹底
  - ① 手指消毒の徹底
  - ② 手袋等防護用品の適切な使用の徹底
  - ③ 排泄用具の清掃と消毒

## 1.7 入浴委員会目標

- (1) 安心・安全への配慮
  - ① 年2回の大掃除実施
  - ② リスクマネジメント委員会との連携と早急な対応
  - ③ 浴室、脱衣室内の環境整備と福祉用具の検討(中間浴槽)
  - ④ 定期的な物品の点検と補充

- (2) 入浴ケアの統一化と充実
  - ① 各書式の定期的な更新
- (3) 「お風呂が楽しみ」への追求
  - ① 年2回の入浴アンケート実施
  - ② 季節湯の実施(5月から3月の計11回)
  - ③ 環境面(音楽や室温)への配慮や入浴剤の使用
  - ④ 足浴機器の導入と実施
- (4) 知識向上への取り組み
  - ① 積極的な外部研修(展示会)、WEB研修等への参加

## 18 認知症ケア委員会目標

- (1) 認知症に対する理解力の向上
  - ① 研修会の開催、外部研修・WEB研修への参加(4大認知症、薬の理解)
  - ② BPSD(認知症に伴う行動障害と精神症状)の理解
- (2) 認知症ケアの充実
  - ① 認知症セラピーの理解と実施
  - ② 認知症に対する個別ケアの実施と評価
  - ③ センター方式アセスメントシートの活用
- (3) 認知症ケアに対する振り返り
  - ① 言葉かけ・不適切ケア防止対策の検討と実施
  - ② 認知症ケアに関する施設内研修の実施

## 19 環境を考える会目標

- (1) 安心、安全、快適性の追求
  - ① 新しい生活様式への柔軟な対応
  - ② キャプションシート(環境評価シート)の活用
- (2) 環境アプローチへの質の向上(視点の質、モチベーションの向上)
  - ① 他施設への見学や外部研修への参加
  - ② 環境コンテストの実施

## 20 ポジ・トラ(ポジショニング・トランスファー)委員会目標

- (1) 利用者の安楽な姿勢や活動しやすい姿勢の保持
  - ① 身体構造や仕組み、動き等の理解
  - ② ポジショニングシートの活用
  - ③ シーティングシートの活用
- (2) 床ずれの早期発見、予防、治療
  - ① 床ずれに対するケアへの理解
  - ② 各種クッションやマットの積極的な試行、導入と適切な体位変換の実施

- (3) 利用者や職員への負担が少ないやさしいケア
  - ① 移乗用リフト使用の定着
  - ② 移乗、移動用福祉用具の新製品情報収集と導入

## 2 1 広報委員会目標

- (1) 地域に向けた定期的な広報活動
  - ① ホームページの定期更新とブログの活用
  - ② SNS (Facebook・YouTube 等) の活用
  - ③ 広報誌の定期発行 (年 3 回)
- (2) パンフレットのデザイン変更
  - ① 新たなパンフレットの企画・検討
- (3) フォトコンテストの実施
  - ① 緑風会フォトコンテストの継続

## 2 2 衛生委員会目標

- (1) 職場環境における安全性の確保
  - ① 4S (整理・整頓・清掃・清潔) 活動の実施
  - ② 労働災害の予防と改善
  - ③ 施設内の補修箇所の把握と改善
- (2) 職員に対する心身の健康管理
  - ① 定期健康診断の実施
  - ② メンタルヘルスケアの実施
  - ③ 腰痛予防対策の実施
  - ④ 感染予防対策の実施

## 2 3 地域交流委員会目標

- (1) 地域住民との交流
  - ① 各地区老人会や各種団体の行事への参加 (地域の祭り、梅まつり等)
  - ② 出前講座、介護者教室の実施
  - ③ 全島一斉清掃を通して、地域住民としての意識づけ
- (2) 地域支援
  - ① 地域へ緑風館活動や介護相談の実施 (地域商店や交流スペースの活用)
  - ② 兵庫県地域サポート施設の活動と広報
  - ③ 施設内ホールの開放 (いきいき百歳体操等)
- (3) 社会福祉法人としての公益性の遂行
  - ① 市内の社会福祉法人と協力して福祉支援必要者への支援

## 2.4 入所検討委員会目標

(1) 緊急性、必要性の高い人へのスムーズな入所検討

- ① 月1回の検討会の実施
- ② 年1回(2月)入所申し込み者の状況確認
- ③ 年1回の保険者への入所申し込み情報の提供

### 《令和3年度 研修計画》

委員会名	研修内容
リスクマネジメント委員会 身体拘束ゼロ委員会	人権擁護等研修(身体拘束廃止に関する研修) リスクマネジメント研修・高齢者虐待防止のための研修
感染症対策委員会	感染症予防についての研修
看取りケア委員会	看取りケア研修
食と健康を考える会	口腔ケア研修、食事のケアポイント研修 食事時のシーティング研修、歯科医師による実践研修
排泄委員会	排泄のケアポイント研修、プライバシー保護に関する研 修、排便コントロールへの取り組み研修
入浴委員会	入浴のケアポイント研修、安全な移乗介助に関する研修
認知症ケア委員会	認知症実践者研修、認知症疾患別のケアに関する研修 認知症リーダー研修、フォローアップ研修
ポジ・トラ委員会	福祉機器活用による利用者と職員にやさしいケア研修 拘縮・床ずれをつくらないケア研修 持ち上げない・抱えないケア研修
広報委員会	SNS活用セミナー、介護作文・フォトコンテスト
衛生委員会	労働災害等防止に向けた研修 メンタルヘルスケアについての研修
地域交流委員会	地域サポート型施設に関する研修、地域包括ケアシステ ムについての研修

### 《年間行事計画》

開催月	行事名	開催月	行事名
4月	花見会	11月	ふくちゃん祭り
5月	日帰り旅行	12月	クリスマス会・餅つき会
7月	七夕会・緑風納涼祭	1月	新年会
8月	花火会	2月	豆まき会
9月	緑風敬老会	3月	ひな祭り会
10月	ふれあい食事会		

## VI 緑風デイサービスセンター

### 1 生活相談員目標

- (1) 在宅生活の継続支援
  - ① 在宅生活の情報収集（自宅への定期訪問等）
  - ② サービス担当者会議への参加
  - ③ 利用者・家族ニーズの共有
- (2) 利用率 90%以上の達成と継続維持
  - ① 介護報酬改定後の理解と新たな加算への取得
  - ② 担当ケアマネへの毎月訪問、状況報告、随時報告
  - ③ 入院、利用休止者への定期的な情報収集と訪問の実施
  - ④ 個々に応じた利用内容の調整（半日利用、入浴のみ等）
  - ⑤ 新規利用者への利用促進としての体験利用の実施
  - ⑥ キャンセル時の対応（再訪問、再連絡、振替利用）
- (3) 専門職としての資質向上
  - ① デイ会議の実施（月 1 回）
  - ② 施設内外研修（web 会議等）の参加とスキルアップ
  - ③ 認知症対応力向上の推進（認知症基礎研修の受講）
  - ④ 研修の実施（緊急時対応、防災訓練、感染症予防）
  - ⑤ 職員目標シートの作成と面談の継続
- (4) 土曜日開催に向けた計画実施
  - ① 利用者のサービス調整
  - ② 業務の見直し検討
  - ③ 各事業所への広報活動

### 2 介護係目標

- (1) 自主活動・自立への支援
  - ① 利用者自身の生活意識向上への役割支援
  - ② 心身機能の維持向上への支援
  - ③ 利用者目線での環境を整備し、自立支援を促進
  - ④ ADL・認知症の維持と進行予防
  - ⑤ 快適・安全な入浴支援
  - ⑥ 行事や季節に応じた食事の提供
  - ⑦ 食前の嚥下体操・食後の口腔ケアの実施
  - ⑧ プライバシーに配慮した環境整備
- (2) 衛生管理・感染予防
  - ① 職員・利用者の手洗い・うがい・消毒の徹底
  - ② 感染症に対しての情報の習得



### (3) 社会参加への支援

- ① 社会参加活動を支援し、社会的役割意識の獲得
- ② 他者との交流による活動意欲の向上
- ③ 地域貢献（学校への寄贈品・雑巾の作成）
- ④ 施設外での外食支援により活動範囲の拡大・地域の繋がりの継続

## 3 機能訓練指導員目標

### (1) 利用者の心身機能の維持向上・自立支援

- ① 利用者、家族のニーズと生活活動能力シートを基に、計画作成・評価
- ② 複数のクラブの選択、創作活動等での意欲向上支援
- ③ 利用者個々の「座る・立つ・歩く」等の機能向上訓練の実施
- ④ 手段的日常生活動作（IADL）と日常生活動作（ADL）の機能訓練実施
- ⑤ 「運動・認知・人とのつながり」の推進・フレイル予防
- ⑥ ICT活用による加算取得の検討

## 4 看護係目標

### (1) 利用者の健康管理

- ① 健康状態の把握（多職種との情報共有）
- ② フロアの温度と湿度管理
- ③ 慢性疾患等の健康状態や認知症疾患の早期発見に努める

### (2) 感染予防対策

- ① 手洗い・消毒・マスクの実施に努める
- ② 物品等、都度の消毒実施
- ③ 週1回の次亜塩素酸ナトリウム溶液でのフロア清掃
- ④ 流行時には利用者・家族に感染予防の啓発
- ⑤ 感染を持ち込まないための徹底と強化
- ⑥ 体調不良時のフローチャートを周知徹底し感染拡大防止の強化を図る

## 5 クラブ活動計画

### 年間行事、クラブ活動計画

4月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理（いちご大福、カレー） 外出（昼食外出・季節のドライブ）	10月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理（たこ焼き、カレー） 外出（昼食外出、秋の行楽）
5月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理（よもぎ餅、カレー） 外出（春の行楽・昼食外出・季節の	11月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理（パウンドケーキ、カレー） 外出（秋の行楽、喫茶外出、

	ドライブ)		季節のドライブ) 年間行事 (寿司バイキング)
6月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (パウンドケーキ、カレー、お好み焼き)・外出 (喫茶外出)	12月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (クリスマスケーキ、カレー)・外出 (喫茶外出) 年間行事 (大掃除)
7月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (フルーツ寒天、カレー)・外出 (喫茶外出、買い物外出)	1月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (たこ焼き、カレー) 年間行事 (鍋パーティー)
8月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (フルーツ寒天、カレー)・外出 (買い物外出、季節のドライブ) 年間行事 (夏祭り)	2月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (ぜんざい、カレー) 外出 (季節のドライブ)
9月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (パウンドケーキ、カレー)・外出 (昼食外出) 年間行事 (運動会)	3月	運動・創作・園芸・野菜、花の栽培 脳トレ・調理 (ちょぼ汁) 外出 (季節のドライブ)

- ※ 特養の年間・月例行事へ参加
- ※ 複数のクラブメニューの計画による自己選択の推進
- ※ 地域交流として倭文小学校交流会、教育実習・トライやるウィークの受け入れ
- ※ 農園で育てた野菜を調理することで、季節を味わう
- ※ 地域で感染状況が蔓延している場合は、実施方法の工夫や行事変更を行う

# Ⅶ 小規模多機能型居宅介護事業所 みどりの家

## 1 管理者目標

- (1) 目標登録者数の確保
  - ① 登録者 22 名(介護 17 名 支援 5 名)の確保
  - ② 事業所活動の情報発信(運営推進会議、地域のサロン、地域ケア会議等)
- (2) 施設サービスの充実
  - ① 研修(web研修を含めた)への推進(職員全員参加)
  - ② 満足度調査を実施(6月)し、家族懇談会(8月)で報告
  - ③ 運営推進会議における地域課題の共有
  - ④ 施設内レクリエーションの充実(感染症等への配慮と工夫)
  - ⑤ 地域ケア会議への参加(月1回)と民生委員宅への訪問
  - ⑥ 地域と協同した防災訓練の継続(中田地区、広田小中合同避難訓練)
  - ⑦ 地域との交流(地域ボランティアの受け入れ・集いの場の提供)

## 2 介護支援専門員目標

- (1) 24時間、365日その人らしい暮らしへの支援
  - ① 介護支援専門員のスキルアップ
  - ② 馴染みの地域で暮らし続ける支援
  - ③ 入退院時の関係機関との連携
  - ④ 利用者・家族とのカンファレンスの実施強化

## 3 看護職目標

- (1) 感染症の発生・まん延予防
  - ① マニュアルの見直しと周知徹底
  - ② 職員や来館者、利用者への手洗いと手指消毒の励行強化
  - ③ 感染症流行期での職員、来館者への検温、マスク着用等健康管理の強化徹底
  - ④ 淡路島圏域における感染症流行の対策強化(家族訪問を控えて頂く等)
  - ⑤ 必要物品の適切な備蓄と活用(マスク等防護対策用品、手指消毒液、加湿器等)
  - ⑥ 職員、利用者の健康管理と把握(早期の体調不良者の発見)
  - ⑦ 室内の温度、湿度、換気の周知徹底
  - ⑧ 感染予防対策、発生時等研修の実施
- (2) 体調管理の支援
  - ① 既往歴・内服薬・平常時の健康把握
  - ② 受診時の情報提供
  - ③ 医療機関、家族との連携強化

#### 4 委員会活動目標

##### (1) 食事委員会

- ① 自家菜園を含む、旬の食材を使った食事の提供
- ② 衛生管理に努め、安全で美味しい食事の提供
- ③ 嗜好調査の実施
- ④ 選択メニューの実施（年4回）

##### (2) 介護委員会

- ① ひやりハットを活用し、安全な環境を提供
- ② 自立支援に向けた施設環境整備

##### (3) レクリエーション委員会

- ① 個人作品の充実
- ② できる能力の発掘、やりがいや達成感を得るレクリエーション
- ③ 活動内容を分かりやすく家族に伝える

#### 《年間行事計画》

月	行 事	月	行 事
4月	お花見	10月	運動会
5月	広田小学校運動会見学 外出会	11月	緑文化展出品 外出会
6月	外食会	12月	クリスマス会 お餅作り
7月	七夕祭り	1月	新年会
8月	夏祭り	2月	まめまき会
9月	敬老会	3月	ひな祭り会 広田梅林散策

## VIII 居宅介護支援事業所 緑風館

### 1 介護支援専門員目標

- (1) ケアプラン作成件数の目標
  - ① 要介護者 80 件、要支援者 70 件の確保
- (2) 住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らせるための支援
  - ① 感染予防を徹底して、暮らしと身体を守る支援
  - ② 民生委員との連携強化（特に独居高齢者）
  - ③ かかりつけ医へのケアプラン提示と連携強化継続
  - ④ 事業所への訪問と情報収集
  - ⑤ 介護保険外サービスの情報収集と活用
- (3) 緊急時の体制整備
  - ① 感染症への対応体制を整備
  - ② キーパーソンの確保（複数のキーパーソンと繋がっておく）
  - ③ 緊急災害時の対応方法の見直しと更新（個別情報）
- (4) 介護保険制度の周知と理解、事業所の広報
  - ① 医療機関への広報活動
  - ② 緑風会職員への周知と広報
  - ③ 地域の集まりの場への参加
- (5) 利用者、家族に満足していただける事業所作り
  - ① 担当者以外のケアマネの同行訪問による支援体制の強化
  - ② 利用者満足調査の実施
  - ③ 24 時間体制の確保
- (6) 介護支援専門員としての質の向上
  - ① 介護報酬改定における各サービスの理解と調整
  - ② 自己評価の実施（年 1 回）
  - ③ 他事業所との合同研修や事例検討会の実施

#### 令和 3 年度 月別研修計画

月	実施予定内容
4 月	令和 3 年度介護報酬改定（新しい情報）について
5 月	地域における事業者の状況把握（事業所訪問）
6 月	アセスメントについて
7 月	介護保険外サービスの状況について
8 月	ケアプランの作成について
9 月	契約事項について
10 月	事例検討会の実施